

簿記原理Ⅱ

科目ナンバリング ACC-102
選択必修 2単位

金子 善行

1. 授業の概要(ねらい)

簿記を初めて学ぶ学生を対象とし、初歩的な簿記処理を学習します。また、簿記検定試験を意識しながら、その内容に沿う形で講義を進めていきます。

2. 授業の到達目標

初歩的な簿記処理および企業活動を理解することができるようになることです。

3. 成績評価の方法および基準

定期試験の成績を基準に総合的に判断します。

4. 教科書・参考文献

教科書

新田忠誓ほか エッセンス簿記会計 最新版 森山書店

新田忠誓ほか 全経簿記能力検定試験公式問題集3級 最新版 ネットスクール出版

5. 準備学修の内容

予習は特に必要ありませんが、講義終了後、その都度、講義で取り扱った単元の問題の解き直しをしておくようにして下さい。

6. その他履修上の注意事項

講義には電卓を持参して下さい。なお、簿記原理Ⅰを履修していることを前提として講義を進めます。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 現金と当座預金
- 【第3回】 商品売買(三分法と掛取引)
- 【第4回】 商品売買(返品・値引きと商品有高帳)
- 【第5回】 商品売買(売上帳・得意先[売掛金]元帳と仕入帳・仕入先[買掛金]元帳)
- 【第6回】 その他の費用・収益と手形
- 【第7回】 その他の債権債務
- 【第8回】 現金過不足と小口現金
- 【第9回】 税金と引出金
- 【第10回】 有価証券と有形固定資産
- 【第11回】 貸倒損失と貸倒引当金
- 【第12回】 株式の発行
- 【第13回】 決算整理記入と8桁精算表の作成
- 【第14回】 損益勘定(損益計算書)と残高勘定(貸借対照表)の作成
- 【第15回】 講義のまとめ